

令和 7 年

第 5 回教育委員会会議録

(開会 令和 7 年 4 月 18 日)

(閉会 令和 7 年 4 月 18 日)

岐阜県可児市教育委員会

令和 7 年 4 月 18 日 午前 9 時 00 分開会

会場：市役所 4 階第 3 会議室

出席委員

堀部好彦君（教育長）

伊藤小百合君（教育委員）

梶田知靖君（教育委員）

小栗照代君（教育委員）

欠席委員

長井知子君（教育委員）

説明のために出席した者

水野伸治君（事務局長）

下園芳明君（教育総務課長）

木村正男君（学校教育課長）

後藤道広君（学校給食センター所長）

奥田晋也君（学校教育課主任指導主事）

石黒智子君（教育研究所主任指導主事）

古野 寿君（学校教育課指導主事）

青木裕介君（教育研究所指導主事）

瀧花英志君（地域協働課地域支援係長）

出席委員会事務局職員

木村雄大君（教育総務課総務係長）

水野聡恵君（教育総務課総務係）

伊藤師啓君（教育総務課総務係）

日程及び審議結果

1 開 会

2 令和 7 年度転入職員の紹介

3 教育長報告

4 教育委員報告

5 議 事

①報告第 5 号 令和 7 年度可児市教育委員会事務局職員の人事異動について（原案承認）

②報告第 6 号 可児市学校運営協議会委員の委嘱について（原案承認）

③報告第 7 号 可児市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について（原案承認）

④報告第 8 号 可児市社会教育委員の委嘱について（原案承認）

⑤報告第 9 号 いじめ重大事態の調査報告について（原案承認）

⑥議案第 9 号 令和 7 年度可児市教育委員会の方針と重点について（原案可決）

⑦議案第 10 号 令和 7 年度岐阜県教科用図書可茂地区採択協議会の設置について（原案可決）

6 報告事項

①教育長への事務委任により委嘱又は任命した委員について

7 各課所管事項

8 委員からの提案協議事項

9 その他

10 閉 会

開会の宣告

- **教育長（堀部好彦君）** 皆さん、おはようございます。
令和 7 年の第 5 回ということで教育委員会会議を開催させていただきます。
定足数につきましては、出席委員が過半数を満たしておりますので、この会議は成立するということでよろしくをお願いいたします。

令和 7 年度転入職員の紹介

- **教育長（堀部好彦君）** まず、初めに今年度転入職員の紹介をいたします。
- **事務局長（水野伸治君）** おはようございます。
それでは、令和 7 年度の定期人事異動によりまして、4 月 1 日付で教育委員会内異動者も含めて 11 名が転入しましたので、順次各人から自己紹介をさせていただきます。
まず私、今年度の事務局長を務めさせていただきます水野でございます。また今年度も引き続きよろしくお願いいたします。
- **教育総務課長（下園芳明君）** おはようございます。
この 4 月から教育総務課長を務めさせていただくことになりました下園と申します。
よろしくお願いいたします。
- **学校教育課主任指導主事（奥田晋也君）** おはようございます。
学校教育課主任指導主事を務めさせていただくことになりました奥田晋也と申します。
よろしくお願いいたします。
- **学校給食センター所長（後藤道広君）** おはようございます。
4 月から学校給食センター所長としてお世話になることになりました後藤と申します。
よろしくお願いいたします。
- **学校教育課指導主事（平野靖之君）** おはようございます。
本年度より学校教育課多文化共生担当になりました平野靖之と申します。よろしくお願いいたします。
- **教育研究所指導主事（青木裕介君）** おはようございます。
本年度より教育研究所不登校児童生徒対策担当となりました青木裕介です。よろしくお願いいたします。
- **学校教育課学校教育係長（平岡祐子君）** おはようございます。
学校教育課の学校教育係長になりました平岡と申します。8 年ほど前にも学校教育係にいましたので、再びお世話になります。よろしくお願いいたします。
- **教育総務課総務係（水野聡恵君）** おはようございます。
4 月より教育総務課総務係の配置となりました水野聡恵と申します。よろしくお願いいたします。
- **教育総務課技術主査（新美隆大君）** おはようございます。
教育総務課の施設管理を担当します新美と申します。よろしくお願いいたします。
- **学校教育課主査（飯塚陽子君）** おはようございます。
学校教育課の学校教育係に配属になりました飯塚と申します。よろしくお願いいたします。
- **学校教育課主事（土田結菜君）** おはようございます。

本年度から学校教育課学校支援係に新規採用で配属となりました土田結菜と申します。よろしくお願いします。

○ **事務局長（水野伸治君）** 以上、新しい職員でございます。よろしくお願いいたします。

○ **教育長（堀部好彦君）** 皆さん張り切っておりますので、しっかりやりたいと思います。よろしくお願いします。

転入職員の皆さん、ありがとうございました。

（新規転入職員（課長級以外）退席）

教育長報告

○ **教育長（堀部好彦君）** それでは、教育長報告でございます。

今、新しい職員の方を紹介させていただいて、新たな体制で、新たな気持ちでスタートをしているところでございますが、私からはまず方針と重点についてお話をさせていただきます。

先ほど、委員の方々には今年度のリーフレットをお配りしました。このリーフレットは、今年度何回もいろいろなところで使っております。新規採用教職員研修会のときにも使いました。ほかにも校長会、教頭会等で使用していますが、可児市の教育の理念をいろいろなところで今年度もお伝えをしていきたいと思っております。

これに加えて、配付した資料を御覧ください。これまでは、方針と重点の説明はずっと私がやっていたんですけど、今年度、校長会、教頭会等での説明を石黒主任指導主事をお願いをしました。私の話の中で、石黒主任指導主事にバトンタッチして話をさせてもらったんですけども、その口述原稿です。この口述原稿とこのリーフレットを照らし合わせて、今年度の学校教育指導の方針と重点について、委員の方々にも御理解いただきたいと思っております。

特に口述原稿で触れているのはここです。

まず、リーフレットの最初のページの子供の命を守るの部分の2つ目の段落です。「また、一人ひとりが自身の命を見つめ、ありのままの自分を尊重し、自信を持って生活できるよう支えます」の部分。この3行に込めた意味を語ってもらっています。

また、リーフレットを開いてこのページです。ああ、去年とちょっと違うなと思われたのではないかなと思うんですけども、このページについても丁寧に説明をさせてもらっております。ここでは詳しくは触れませんが、ぜひ熟読され、御理解を深めていただきたいと思っております。

その中で、この口述原稿の中で特にこの場で触れたいと思っているのはアンダーラインのところ。まず表の下のところ、昨年度、指導主事全員で可児市の教育をよりよいものにするためにはどうするとよいだろうかと意見交換をし、まとめましたとあります。これが本当に昨年度末、うれしかったです。この方針と重点の特にこのページです。このページを、本当に今の実態を踏まえて、そのときの実態を踏まえて、よりよいものにしていくためにどうすればよいかということ、年度末って忙しいじゃないですか。その中でも、主体的に方針と重点の策定に関わってくれたことを本当にうれしく思っています。手前みそですがという言葉をつけながら、校長会や教頭会でも担当指導主事の

自慢を私はさせてもらいました。

令和7年度はこれで、私は令和3年度からですけれども、令和4年度の方針と重点は私の意思で変えてきました。令和5年度もリニューアルしました。令和6年度もリニューアルしました。令和7年度リニューアルしていたんですが、これは先ほどから申し上げているように、事務局の職員がより主体的になって、本当に自分たちで可児市の学校教育をよりよいものにしていこう、変えていこうという息吹が今回のリーフレットには籠もっていると思っていますので、これをぜひ今日教育委員の皆さんにもお伝えをしたかったので、用意させてもらいました。

そして口述原稿の裏面、このアンダーラインですが、石黒主任指導主事のスタンスですね。可児市の学校の先生方の困り感にとことん寄り添う教育委員会でありたい、そんな願いも込めておりますと説明をしてくれたんですが、彼女の教員としてのスタンスだろうと私は感じています。これは、本当に私どもが大切にしていきたい、校長先生、教頭先生をはじめ、教職員の方々の困り感にとことん寄り添う教育委員会でありたいなということを改めて思っております。

それに関連してといいますか、困り感に寄り添うということなんだけれども、校長先生や教頭先生がどんな学校にしていきたいのかと考えていること、その実現に向けての困り感に寄り添っていききたいということなんです。

広陵中学校の校長先生のお便りを、資料として配付させてもらっていますが、これは入学式のときに、私は広陵中学校の入学式に行きましたが、桂川校長先生、東白川小学校から戻ってきていただきました。久々にお会いしていろいろなお話をさせてもらったんですが、早速、入学式の来賓の待合の校長室の席に座ると、これが置いてありました。一読して大変うれしく思いました。「笑顔の“もと”」を大切にしてくれているということ、そして前任の校長先生から引き継いだくましさという「笑顔の“もと”」をさらに進化させている。たくましさを支える安心感が必要なんだということで、これは桂川校長の教育観をここで主張していらっしゃるなと思っています。

私は、校長が替わって「笑顔の“もと”」が変わることは全く何の問題もないと思っています。その校長先生がやりたいことをやっていただく。学校の教育目標に照らして、やりたいことをやっていただく。学校の教育目標に照らして「笑顔の“もと”」を導き出して、やりたいことをやっていただくと思っているので、彼のこのスタンスは、私はとてもよいと思っています。

このような思いで、校長会でお話をしたことは、方針と重点に加えてもう一つ上げるとするならば、校長先生方に一番望んでいることはどんなことかをお伝えしたということです。今申し上げたように、やりたいことをはっきりさせてくださいと。どんな子供を育てたいのかということ、を、「笑顔の“もと”」の理念を基に明確に示してくださいとお話をさせていただきました。

よく学校経営とか教育活動の評価を、アンケート調査で何%とか、肯定的な意見が何%とかにしてまとめるまとめ方がある。これはとても分かりやすく、数値で示すことは大切だと思います。それを否定するわけではないんだけど、その前にもっと大切なことがあるんじゃないかという話も校長、教頭方にさせていただきました。それは、どのような子供が育ったのかということ具体的な姿で示すことじゃないですかと。そ

れは、校長が望んでいる姿が子供たち全員にそうなるとは限らない。むしろそんなことは難しいことであると思いますので、たとえ1人でもいい。1人でもいいので、校長が心から願っている子供が育ったら、それを示して。数値の前にと話をしました。

本気でこんな子供を育てたいと思っている、そんな子供が1人でも育ったら、私だったらとってもうれしいです。そして、その子供の姿や、その子供の姿の値打ちをいろんな方に語っていくと思います。教職員も含めてね。そういう中で、学校は、私は変わっていくんじゃないかな、さらによい学校になっていくんじゃないかなと思っています。そんなお話をさせていただきましたので、教育委員の皆さん、今年度も学校訪問をしていただきます。いつも校長とよい関係をつくっていただいて感謝申し上げます。その中で、私がこういうことを校長会や教頭会で申し上げた、今お伝えをしたようなことを申し上げたので、校長が願っておられる子供は育っていますかと。どんな子供を願っておられますかというようなことも、訪問の折に話題にさせていただけると大変ありがたいです。

私の報告は以上でございます。ありがとうございました。

教育委員報告

- 教育長（堀部好彦君） 続きまして、教育委員報告に入ります。
- 教育委員（伊藤小百合君） おはようございます。よろしくお願いいたします。

4月1日に新規採用教職員研修会に出席させていただきました。先生方が一言一言お話をされて、いろいろなことをおっしゃられていたんですが、子供と深く関わりたいとか、待つ姿勢を大切にしたいとか、粘り強く真摯に向き合うとかといういろいろな言葉を聞くことができました。一人一人にやっぱり寄り添って自分も成長し続けるという意思を皆さんから感じて、ぜひともこの初心を忘れずに、多分くじけなくなることもあると思うので、ぜひ頑張ってほしいなという気持ちで聞かせていただきました。

また、4月7日の午前に西可児中学校、午後から帷子小学校の入学式に出席させていただきました。西可児中学校は、入学式で三、四人ぐらいその場に見えなくて、欠席していたんですけど、後々校長先生にお聞きしたら、多分卒業式にはもっと増えるんじゃないかという心配をされていましたけれども、結果はもちろん分かりませんので、そうならないといいなと思っています。

校長の式辞の中で、オルゴールを手にとって最初お話をされていたんですけども、聞こえるか聞こえないかぐらいの音だったんですけども、それを机の上に置くことによって、共鳴と言ってみえたんですが、机の上に置くと音が少し大きくなって、1人ではなくて、みんなで力を合わせていくことで成し遂げることができることがあるというお話をされていて、その土台が中学校であるから、ぜひそういう姿で臨んでほしいというのを言ってみえたのが印象的でした。

帷子小学校では、中学生を見た後だったので、小学校の新入生がすごくかわいらしくて、ほのぼのとした感じで入ってくるのを見ていました。式の途中の国歌斉唱で音楽が流れる予定だったんですけど、ちょっと調子が悪かったみたいで、数分か、ずっと何もしない時間ができてしまったんです。ですが、子供たちが動き回ったりすることもなく、騒がしいこともなく、しっかりしていて、去年とかは分からないですけど、今年の新入

生、しっかりしているなというのを感じました。

また、その校長の式辞の中でいろいろお話があったんですけども、それに対してもすごく大きな声で反応したり、先生とのやり取りが心地よく感じられて、すごく小学校での成長もまた楽しみだなというのを感じて見させていただきました。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

初心忘るべからずの思いは、ずっと私たちもいろいろなところで振り返りながら、自分自身の初心をなんていう機会がいろいろあったんだろうと思いますが、初任の先生も、初心に返るときがこれから何回もあるのかなと思います。本当に頑張ってもらいたいと思います。

それから、小学校と中学校の入学式、どうもありがとうございました。今お聞きしますと、両校ともいい雰囲気でした入学式ができたようで大変よかったなと思います。オルゴールの実物を示しながら、共鳴をしていく、お互い関わり合うことで大きな力が生まれるんだというメッセージを校長先生が示された。その具体が、これから私たちいろいろなところで、どんな子供が育っているんだといったときに、いろいろなところでその具体を見せていただけることを楽しみにしたいと思います。ありがとうございます。

○ **教育委員（梶田知靖君）** おはようございます。

私も4月1日に新規教職員の研修会に出席をさせていただきました、本当に多くの先生方が可児市に来てくださってありがたいと思います。また、先生も子供たちのことに寄り添いたいということをおっしゃってみえたことはとても印象に残っています。

去年も教育長がおっしゃっていたと思うんですが、新規教職員の先生方に、頑張りが過ぎないでくださいということを訓辞の中でおっしゃってみえて、本当に頑張りが、すごい皆さん、どの先生方もやる気のある先生ばかりでしたけれども、頑張りが過ぎないようにと思いました。今後の先生の活躍を期待するとともに、可児市教育委員としても何かサポートできればなと思っております。

それから4月7日に、午前中に蘇南中学校、昼から土田小学校の入学式に出席をさせていただきました。蘇南中学校は、今年359名の新1年生を迎えられて、どの学年も10クラス、通級が9クラスということでした。卒業式のときに教室が足りないということをお邪魔しまして、新しく3年生の教室を増やして下さって、通級のほうもクラスをつくって下さったのをお聞きし、教育委員会事務局もありがとうございました。校長も大変感謝しておられました。

それから、入学式で受付の待機場所に蘇南中だよりが置いてありまして、その中で佐野校長は「笑顔の“もと”」となる、力のある学校をつくりたいということを強く発信されており、式辞の中でも力のある学校をつくりたいとお話ししてみえました。佐野校長は、新1年生に、事前に入学式までに課題を出しておられて、どんな力をつけたいですかという問いかけをしてみえたそうです。その子供たちへの思いがとても伝わるような入学式でした。

土田小学校では、こちらは外国籍のお子さんがとても目立つ入学式だったなと思います。本当にかわいらしい1年生の子たちですけども、保護者の方を見ると、外国籍の方が多いので、ここも教育委員としてサポートしていかないとけないなということをお

強く感じました。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

施設、設備のところにも気を配っていただいて、見届けていただいてありがとうございます。

本当に僕も校長のときを思い出すと、教室が足りないとかというのは本当に心配になるんですね。そこをよく教育総務課の方々にいろいろな話をさせてもらった覚えがあるんですけども、またいろいろな悩みを、いろいろな要望を聞いても、教育総務課でやれることとやれないこともあるというところで、優先順位を考えて整備していくということも本当に大変なことですけども、先生方はありがとうございますというスタンスでいていただけるのでありがたいです。

あと、蘇南中学校の佐野校長のお話も出たんですけども、やはり校長の教育観ですよ。彼は、初任の校長のときから「力」という言葉を使っていました。例えば、教職員にあなたの学級の子供たちは今どんな力がつきましたかということを常に問いかけていたようです。「力」という文言に込めた校長の教育観というのを、私たちはより深く理解をしていくことも大切かなと思いました。ありがとうございます。

○ **教育委員（小栗照代君）** おはようございます。

4月16日ですが、可児市特別支援教育育成会の全体会に参加させていただきました。前半につきましては御来賓の挨拶や事業報告などがありまして、後半は可児市特別支援連携協議会ということで講話をお聞きいたしました。

そのときに、教育研究所の神谷指導主事と脇田指導主事のお話をお伺いしたわけなんですけれども、その内容としまして、可児市の特別支援についてとても分かりやすく講話をしてくださいまして、改めてこの流れの勉強をさせていただけたなということが1つと、それから幼保小の連携の会議にも出席させていただいているんですけども、今回そのお話もありまして、困り感のあるお子さんにとっては、より一層小さいときからの支援がとても大切だというお話がございました。それで、幼保小の連携によって、小さいときから継続的にずっと情報を共有していった支援していることの大切さというものも改めてお話を伺いまして、大変勉強になりました。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

本当におっしゃるとおりで、今の幼保小の連携を特別支援教育の観点から見たときに大切な部分がいっぱいあるんじゃないかと思います。先ほどのこのリーフレットにも包括的な支援ということも書いてありますけれども、担当指導主事の連携も大切にしていきたいということを思って、今新しい取組もいろいろ始めているところでございます。ありがとうございました。

議事

○ **教育長（堀部好彦君）** では、議事に入ります。

○ **事務局長（水野伸治君）** それでは、議案書のほうを御覧いただきたいと思います。

表紙の裏ページ、目次のとおり、報告が5件、議案が2件でございます。

報告第5号 令和7年度可児市教育委員会事務局職員の人事異動について、報告第6号 可児市学校運営協議会委員の委嘱について、報告第7号 可児市学校給食センター

運営委員会委員の委嘱について、報告第8号 可児市社会教育委員の委嘱について、報告第9号 いじめ重大事態の調査報告について、議案第9号 令和7年度可児市教育委員会の方針と重点について、議案第10号 令和7年度岐阜県教科用図書可茂地区採択協議会の設置について、以上7件についてよろしくお願いいたします。

- **教育長（堀部好彦君）** 本日議事の報告第9号 いじめ重大事態の調査報告について、その他の不登校児童生徒の状況及び児童生徒校内事故、問題行動、交通事故等の記録については、個人情報やプライバシーに関する情報のため、教育委員会会議規則第14条の規定により非公開とすることにしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議がないようですので、この件については非公開といたします。

それでは、報告第5号 令和7年度可児市教育委員会事務局職員の人事異動についてを議題といたします。

- **教育総務課長（下園芳明君）** お手元の議案書の1ページを御覧ください。

報告第5号 令和7年度可児市教育委員会事務局職員の人事異動について。

令和7年度可児市教育委員会事務局職員の人事異動について、次のとおり専決処分したので、これを報告し、承認を求める。令和7年4月18日提出、可児市教育長 堀部好彦。

記、専決処分書。

可児市教育長に対する事務委任規則第4条第2項の規定により、次のとおり専決処分する。令和7年4月1日専決、可児市教育長 堀部好彦。

記、令和7年度の可児市教育委員会事務局の人事異動を次のとおりとする。

1. 異動者の内訳数です。

令和7年度の可児市教育委員会事務局の人事異動の異動者の内訳数は、転出者11人、転入者11人の計22人でございます。また、異動を伴わない昇格者はゼロ人です。

別紙1の可児市職員人事異動を御覧ください。

4月1日専決の異動内容を記載してございます。教育委員会事務局職員に網かけがしてあります。6ページに教育委員会の転出者と転入者、7ページからは階層順に異動職員の異動後と異動前を記載してございます。今の別紙1、最後のページになりますが、教育委員会事務局職員の関係分を抜粋して記載してございますので、参考にしてください。以上です。

- **教育長（堀部好彦君）** ただいまの事務局の説明について御質問、御意見等ありませんでしょうか。

〔挙手する者なし〕

それでは、この件については御承知おきください。

次に、報告第6号 可児市学校運営協議会委員の委嘱についてを議題といたします。

- **学校教育課長（木村正男君）** では、お願いいたします。

議案書の3ページを御覧ください。

報告第6号 可児市学校運営協議会委員の委嘱について。

可児市学校運営協議会委員の委嘱について、次のとおり専決処分したので、これを報告し、承認を求める。令和7年4月18日提出、可児市教育長 堀部好彦。

記、専決処分書。

可児市教育長に対する事務委任規則第4条第2項の規定により、次のとおり専決処分する。令和7年4月1日専決、可児市教育長 堀部好彦。

記、可児市学校運営協議会委員を次のとおり委嘱する。

1. 名簿、次ページから10ページまでのとおりである。
2. 委嘱期間は、令和7年4月1日から令和8年3月31日まで。
3. 委嘱理由、任期満了による。

委嘱人数は126人である。

なお、4ページから順番に、今渡南小学校から順番に記載されております。名簿の備考欄には、継続の方と新規の方の記載がございます。今渡南小学校でいうと10人です。全部の委員の委嘱が。土田小学校が9人、帷子小学校・広陵中学校が12人です。春里小学校・南帷子小学校・西可児中学校が11人となっております。次のページです。旭小学校が9人です。東明小学校も9人です。次のページ、広見小学校が9人です。桜ヶ丘小学校・東可児中学校が合同で19人です。次のページへ行きますが、今渡北小学校が10人です。兼山小学校が10人です。蘇南中学校が9人です。最後になりますが、中部中学校が9人です。以上となっております。

○ **教育長（堀部好彦君）** ただいまの事務局の説明について御質問、御意見等ありませんでしょうか。

よろしいですか。

〔挙手する者なし〕

特にないようですので、この件については原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議がないようですので、原案のとおり承認をいたします。

ここで1点学校運営協議会について補足でございますが、この学校運営協議会には担当指導主事ができるだけ出向いて、状況を把握しながら、そして指導すべき点は指導させてもらうというスタンスで、先ほど自己紹介をした平野指導主事が今年度その担当でございます。

早速ですが、この間、蘇南中学校の学校運営協議会の第1回会議に参加して、先ほども取り上げました今年度のリーフレットを使って可児市の学校教育の理念とコミュニティ・スクールの理念との関わり等を説明させてもらって、「笑顔の“もと”」を育む教育を共に頑張っていきたいと伝えさせてもらいました。蘇南中学校のみならず、全ての学校でこのリーフレットを学校運営協議会委員にお配りをして説明をしていくつもりでございますので、御承知おきをください。

では、次に報告第7号 可児市学校給食センター運営委員会委員の委嘱についてを議題といたします。

○ **教育総務課長（下園芳明君）** 報告第7号でございますが、堀部教育長と伊藤委員につきましましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第6項の規定によりまして、自己に直接の利害関係のある案件でございます。そのため本件議事に参与できないことになっておりますが、同項ただし書の規定によりまして、教育委員会の

同意があれば、会議に出席し発言することができますので、取扱いについて御検討をお願いいたします。以上です。

- **教育長（堀部好彦君）** ただいま事務局の説明がありましたが、その点について御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議がないようですので、このまま出席を続けるということにしたいと思います。
では、議事について。

- **学校給食センター所長（後藤道広君）** 議案書11ページを御覧ください。

可児市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について、次のとおり専決処分したので、これを報告し、承認を求める。令和7年4月18日提出、可児市教育長 堀部好彦。
記、専決処分書。

可児市教育長に対する事務委任規則第4条第2項の規定により、次のとおり専決処分する。令和7年4月1日専決、可児市教育長 堀部好彦。

記、可児市学校給食センター運営委員会委員を次のとおり委嘱する。

1. 名簿、次ページのとおりに。
2. 委嘱期間、令和7年4月1日から令和8年3月31日。
3. 委嘱理由、任期満了による。
4. 委嘱人数、13人。

12ページのほうに委員の名簿を掲載してございます。こちらの13名の方々が、令和7年度の可児市学校給食センター運営委員の方々となります。以上でございます。

- **教育長（堀部好彦君）** ただいまの事務局の説明について、御質問、御意見等ありますでしょうか。
よろしいですか。

〔挙手する者なし〕

特に御意見ないようですので、この件は原案のとおりにすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議がないようですので、これについては原案のとおりに承認いたします。

次に、報告第8号 可児市社会教育委員の委嘱についてを議題といたします。

- **地域協働課地域支援係長（瀧花英志君）** 報告第8号 可児市社会教育委員の委嘱について。

可児市社会教育委員の委嘱について、次のとおり専決処分したので、これを報告し、承認を求める。令和7年4月18日提出、可児市教育長 堀部好彦。

専決処分書。

可児市教育長に対する事務委任規則第4条第2項の規定により、次のとおり専決処分する。令和7年4月1日専決、可児市教育長 堀部好彦。

可児市社会教育委員を次のとおり委嘱する。

1. 名簿については次のページのとおりに。
2. 委嘱期間、委嘱期間については令和7年4月1日から令和9年3月31日まで。
3. 委嘱理由、任期満了によるもの。

4. 委嘱人数は14人。

次ページ、令和7年度・8年度の可児市社会教育委員の名簿を御覧ください。

新規の委員としまして、可児市小中学校校長会、可児市幼稚園教育協議会、NPO法人生涯学習かにかの方については、代表者の変更によるもの。可児市生活学校の方につきましては、可児市社会教育視聴覚協議会が解散したため、社会教育団体として可児市生活学校の代表を委嘱するものになります。

説明は以上となります。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

ただいまの事務局の説明につきまして御質問、御意見等ありますでしょうか。

〔挙手する者なし〕

特に御意見ないようですので、この件は原案のとおりとすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議がないようですので、これについては原案のとおり承認いたします。

すみません、瀧花係長、私から質問なんですけれども、社会教育委員の方々のお仕事の中に、コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動に係るお仕事も入ってくるのではないかなと思うんですけれども、その辺り今年度の見通しといいますか、昨年度と同様という部分もあるだろうし、新たにということもあると思うんですが、急でごめんなさい。もし説明していただければと思いますが。

○ **地域協働課地域支援係長（瀧花英志君）** 昨年12月に、可児市版の地域学校協働活動の説明を小・中学校長、また地区センター長に説明させていただきまして、2月末に地区センターと学校運営協議会にコーディネーターを選出いただきました。そのコーディネーターには、社会教育委員もいらっしゃいますし、もちろん社会教育委員ではない方がみえます。

2月末に選出が終わって、今年度まだ体制の走り始めということがございます。今月に社会教育委員の会議がありますので、同じように可児市版の地域学校協働活動の推進の方法を説明した上で、どのように社会教育委員が関わっていけるのか。もう既にコーディネーターになっていただいている方は御活躍いただけていると思っているんですけれども、それ以外の方というのは、地域と学校側の動きを見ながら、社会教育委員にどのように関わっていただくかということを協議して進めていきたいと思っています。

ただ、地域協働課としましては、何らかの形で社会教育委員にはコーディネーターやサポーターになっていただけて地域学校協働活動推進に協力いただくということは考えております。なので、今年度はまだ様子見というフェーズなのかなと思っています。

○ **教育長（堀部好彦君）** すみません、突然の質問だったんですけれども、大変分かりやすく説明していただきました。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を推進していく上で、社会教育委員さんのお力というのは本当に期待をしたいところなんです。ですので、これは学校訪問等で社会教育委員さんの関わりについて何か話題になるようなことがあれば、いろいろ聞いておいていただけるとありがたいなと思います。

係長、ありがとうございます。

- 地域協働課地域支援係長（瀧花英志君） ありがとうございます。
（地域協働課地域支援係長退席）

- 教育長（堀部好彦君） 次に、議案第9号 令和7年度可児市教育委員会の方針と重点についてを議題といたします。

- 事務局長（水野伸治君） 議案書の16ページを御覧ください。

議案第9号 令和7年度可児市教育委員会の方針と重点について。

令和7年度可児市教育委員会の方針と重点を別紙のとおり定める。令和7年4月18日提出、可児市教育長 堀部好彦。

それでは、資料の別紙3のほうを御覧いただきたいと思います。

令和7年度可児市教育委員会の方針と重点について。

この方針と重点につきましては、可児市教育大綱、可児市教育基本計画に上げた目標を実現するために、年度当初におきましてそれぞれの所属が取り組む施策及び内容を上げまして、また年度終了後に事務の点検、評価を実施することとしております。

私のほうからは、今年度予算の概要について御説明をさせていただきますので、1ページをお願いいたします。

令和7年度の一般会計の総額でございます。385億3,000万円で、昨年度と比べますと10.3%、35億9,000万円ほどの増額となっております。令和7年度は、昭和57年市制施行以降で最大規模の予算となっております。そのうち教育費につきましては、一般会計全体の16.5%、約63億6,000万円でございます。小・中学校の大規模改造工事ですとか、タブレットの更新費用などの増加によりまして、昨年度に比べて6億4,000万円ほど増えている状況でございます。

教育費63億6,000万円につきましては、教育委員会だけを抜き出したところ、予算額としましては小・中学校費、教育総務費、それから保健体育費に含まれます学校給食センター費でトータル約46億8,000万円ほどが教育委員会としての予算となります。一般会計の総額に対しまして、大体1割強が教育委員会の予算に充てられていることとなります。

2ページのほうに、教育振興基本計画の基本目標と施策の体系一覧を掲載してございます。この施策に対する各所属の取組を、この後それぞれの課のほうから説明させていただきます。よろしくお願いいたします。

- 教育総務課長（下園芳明君） 教育総務課です。

資料の3ページを御覧ください。

教育総務課の方針といたしましては、学校施設の計画的な整備・改修を行うということ。それから、市長と教育委員会とが相互の連携を図りつつ「笑顔の“もと”」を育む教育行政を推進するということを方針としております。

施策ごとの重点項目ですが、まず、いじめの未然防止と早期対応の充実については、いじめ重大事態調査委員会の適切な運営を行ってまいります。

次に、企業、地域団体との連携・協働です。現在、取組が進んでおります企業との連携による見守り事業を引き続き行っていきます。

安心できる学校施設の管理・整備は、引き続き可児市公共施設等マネジメント基本計画に基づきまして計画的に学校施設を整備してまいります。今年度は小・中学校のトイ

レ大規模改造工事を引き続き行うということで、小学校は旭小学校、東明小学校、広見小学校、中学校は蘇南中学校、中部中学校、西可児中学校、東可児中学校のトイレを洋式化する工事を実施します。また、次年度に向けて、小学校では土田小学校、帷子小学校、南帷子小学校、兼山小学校、中学校では広陵中学校のトイレ大規模改造工事設計業務の委託を行います。また、桜ヶ丘小学校では校舎大規模改造工事２年目を迎えます。そのほか大きな整備としまして、広陵中学校へのエレベーター設置工事と屋内運動場の床改修工事を実施します。ほかに、学校給食センターの空調設備の更新、照明のＬＥＤ化工事、ばら教室ＫＡＮＩの照明ＬＥＤ化工事等を実施します。

効果的・効率的な教育行政の推進については、教育委員の皆様と相談しながら教育委員会会議や学校訪問などを実施していきますので、よろしくお願いします。

なお、ページをめくっていただきまして、４ページの主な事業ですが、小学校施設大規模改造事業の項目に営繕工事費とだけ記載していますが、先ほど説明した桜ヶ丘小学校大規模改造工事やトイレ洋式化改修工事などの事業費となります。また、中学校施設大規模改造事業の項目も同様に、営繕工事費については各中学校のトイレ洋式化改修工事や広陵中学校のエレベーター設置工事等の事業費となります。以上でございます。

○ **学校教育課長（木村正男君）** では、続きまして学校教育課、よろしくお願いいたします。

資料の５ページを御覧ください。

まず、課の方針については４つ掲げました。特に今年度、ＧＩＧＡスクール構想の第２期に当たりますので、そちらのほうも入れてございます。御覧ください。

続いて、重点項目について説明をします。

目標１－１、心の教育の充実です。各学校では「ひびきあいの日」の取組が位置づいております。他者とのよりよい形で触れ合う工夫を進めていきます。

目標１－２、コミュニケーション能力の向上です。a l a と連携してココロとカラダのワークショップを行うことで、伝え合うことの楽しさを味わえる取組を計画しております。

目標１－３、体力の向上と健康増進です。体育の授業を中心としながら、休み時間や部活動などを通して体力・運動能力の向上を図ります。

目標１－５は、幼児教育との連携です。教育研究所の職員が担当し、幼保小の連携強化に取り組んでいきます。幼保小推進会議などを通して幼保小の円滑な接続を図ります。

目標２－１は、多様な学びを支援する教育体制の充実です。日常生活で困り感を持つ児童・生徒によりよい支援を行うために校内教育支援センターを拡充し、スマイリングルームとの連携などを強化します。特別支援の研修の充実、スマイリングルームの拡充後の多様な学びと支援のプログラムを推進します。

目標２－２は、国際理解教育の充実と多文化共生です。ＡＬＴの活用や、ばら教室ＫＡＮＩによる日本語初期指導体制をさらに充実させていきます。

目標２－３は、いじめの未然防止と早期対応の充実です。スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの派遣などにより、いじめの未然防止や早期発見・早期対応に努めてまいります。

目標３－１は、全小・中学校においてユニバーサルデザインの視点を生かした授業づ

くりの研修、学校所員会での協働学習についても研究していきます。

目標３－３、１人１台のタブレットの端末を使って、校内でも校外でもタブレットによる学習を充実させていきます。ＩＣＴ支援員を配置して、支援体制を強化していきます。

目標３－４は、笑顔の学校公表会の実践を公表することで、教員の教育活動の向上を図ります。今年度は、南帷子小学校と桜ヶ丘小学校が11月17日にウェブによる公開を予定しております。

目標４－３は、コミュニティ・スクールの推進です。昨年度から全校でスタートさせておりますので、２年目となる今年度は、地域と連携した教育環境づくりをさらに進めていこうと考えております。

なお、ここには書いておりませんが、教職員の支援体制については後ほど生徒指導担当指導主事が説明しますので、よろしくお願いいたします。

主な点については以上です。

- **学校給食センター所長（後藤道広君）** 続きまして、学校給食センターです。

７ページをお願いします。

学校給食センターの施策としましては、安全で栄養バランスの取れたおいしい給食の提供と食育の推進となります。

今年度に重点的に取り組む内容といたしましては、食材に地産地消を推進し、可児市に愛着と誇りを持ってもらえるよう地場産物を使った献立「がんばれかにっこ！給食」を毎月提供していきます。

給食センター施設については、夏休みを利用して調理場等の空調更新工事や設備、調理機器等の修繕を計画的に実施してまいります。

食について正しい理解と望ましい習慣を身につけていただくため、発達段階に応じた食育指導を引き続き実施してまいります。

給食費につきましては、適切な徴収事務によりまして収納率の向上につなげてまいりたいと考えております。以上でございます。

- **教育長（堀部好彦君）** ただいま各課からの方針について説明がありました。

初めに、教育総務課について御質問、御意見等はございませんか。

多額の予算で改修工事等を今年度も行うわけですが、よろしいですか。

- **教育委員（梶田知靖君）** 広陵中学校でエレベーターの設置工事とありましたが、昨年度の中でエレベーターを設置するという話があったと思うんですけれども、それを利用する生徒さんは今年度から。

- **教育総務課長（下園芳明君）** 今年度から入学されました。

- **教育委員（梶田知靖君）** 職員玄関のところにはスロープができていたのが記憶にあるんですけれども、そのお子さんは１年生なので、一応教室は１階になりますか。

- **教育総務課長（下園芳明君）** 今委員おっしゃられるとおり、今年度入学されて、工事は今年度やりますので、どうしても支障がありますから、影響のないところで授業等をできるような教室配置になっておりますので、よろしくお願いします。

- **教育委員（梶田知靖君）** ありがとうございます。

- **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

ほか、よろしいでしょうか。

〔挙手する者なし〕

では、次、学校教育課につきまして御質問、御意見等ございませんか。
よろしいですか。

〔挙手する者なし〕

では、学校給食センターにつきましてはどうでしょうか。

〔挙手する者なし〕

私はお知らせを兼ねてお願いでございますが、このたび可児市が食育に係る指定を受けることになります。指定元は岐阜県歯科医師会です。県の歯科医師会の依頼を受けて、可児市の食育、歯科保健に関する食育の取組を令和7年度と来年度令和8年度、指導を行い、その成果を来年度の秋に発表するということでございますので、御承知おきください。

この課の方針、7ページを見させていただきますと、課の方針の2つ目に、食に関する指導を行いとあります。この方針に基づいて取り組む成果を発表するということでございますので、御承知おきください。

それから、後藤所長にお願いでございますが、この指定に係る内容、指導の進捗の状況について、この教育委員会会議で、そのときにある資料で結構ですので、指定の内容、活動内容、進捗の状況をここで共有していただければと思います。

なお、特に中心になって取り組んでいただくのが中部中学校です。中部中学校訪問の折には、担当学校としてはこれは長井委員になりますが、訪問の折には、そういったことも話題にさせていただけるとありがたいと思っております。

ほか、よろしいでしょうか。

〔挙手する者なし〕

それでは、この件については原案のとおりとすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議がないようですので、これについては原案のとおり承認いたします。

このように1年間進めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

次に、議案第10号 令和7年度岐阜県教科用図書可茂地区採択協議会の設置についてを議題といたします。

○ **学校教育課長（木村正男君）** では、お願いいたします。

議案書の17ページを御覧ください。

議案第10号 令和7年度岐阜県教科用図書可茂地区採択協議会の設置について。

可茂採択地区内の各市町村において、種目ごとに同一の教科用図書を採択するため、「岐阜県教科用図書可茂地区採択協議会規約（案）」を承認し、令和7年度岐阜県教科用図書可茂地区採択協議会を設置することに同意する。令和7年4月18日提出、可児市教育長 堀部好彦。

記、岐阜県教科用図書可茂地区採択協議会規約（案）、別紙のとおり。

別紙4を見てください。このように規約がございます。

本議案は、令和8年度に使用する小・中学校の教科用図書の採択に当たり、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律に基づき協議を行うものです。令和5年度

に小学校、令和6年度に中学校の教科用採択替えを行っています。令和8年度は、引き続き同一の教科用図書を使用することについて協議をすることになります。

今年度は美濃加茂市が事務局となっております。実質的な協議は、規約により、地区採択協議会委員による協議の場合は今年度は設けず、市町村、学校組合、教育委員会、教育長による教育長会を協議の場といたしますので、よろしくお願いいたします。以上です。

- **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

ただいまの事務局の説明について御意見、御質問等ありますでしょうか。

よろしかったですかね。

〔挙手する者なし〕

御質問、御意見もないようですので、この件について原案のとおりとすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議がないようですので、原案のとおり承認いたします。

報告事項

- **教育長（堀部好彦君）** 次に、報告事項をお願いします。

教育長への事務委任により委嘱または任命した委員について。

- **教育総務課長（下園芳明君）** 本日お配りしました別紙5を御覧ください。

可児市教育長に対する事務委任規則の規定に基づき、教育長が任命や委嘱をする委員の名簿になります。昨年と同様、該当する委員の名簿を取りまとめ、一括して報告させていただきます。

なお、本案件は教育委員会の議決事項ではありませんので、例年どおり情報提供として報告させていただくものです。以上でございます。

- **教育長（堀部好彦君）** 今説明がありましたように、各学校等の委員など、教育委員会から教育長への事務委任により委嘱または任命した委員等の名簿になります。これについては報告ということですので、よろしくお願いいたします。後で詳しくは御覧ください。

各課所管事項

- **教育長（堀部好彦君）** 続いて、各課所管事項です。

- **事務局長（水野伸治君）** 本日、私のほうからは特にございませんが、今後私のほうからは議会等での対応等、こちらのほうで御報告をさせていただくつもりでございますので、よろしくお願いいたします。

- **教育総務課長（下園芳明君）** 教育委員の学校訪問を、例年5月から7月頃の実施ということで現在調整しておりますので、委員の皆様には今御予定をお聞きしているところと思いますが、またよろしくお願いいたします。以上です。

- **学校教育課長（木村正男君）** よろしく申し上げます。

4月の動きについて説明をします。

4月7日月曜日、入学式と始業式、各学校で実施しました。入学式には教育委員の皆様

様にも出席していただきました。ありがとうございました。市内の小・中学校の児童・生徒の数は、現段階では7,716人です。前年度の同じ時期よりも115人少ないスタートとなりました。なお、16校とも落ち着いた様子でスタートしていると聞いております。初日の欠席者数ですが、小・中学校合わせて164名、これは比較的少ない数でございますので、御報告します。このまま順調に登校できるように見守りたいと思っております。

一方、外国人児童・生徒数は、現段階では904名となっております、前年度の同じ時期に比べて39名増えております。年々子供たちの数が少なくなってくる中、外国人児童・生徒数は増えておりますので御理解ください。

また、特別支援学級や通級指導教室に通う児童・生徒数は合計で842名になっております。前年度の同じ時期に比べて40人多いスタートとなっておりますので、報告させていただきます。以上でございます。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございました。

○ **教育研究所主任指導主事（石黒智子君）** 別冊資料がありますので御覧ください。

初めに、1ページになりますが、先ほど教育長からも話がありましたが、可児市の学校教育指導の方針と重点に係る教育研究所の各担当を示しております。一つ一つの事業に包括的に捉えることで、それぞれの諸課題について各指導主事同士が連携を図ることで、早期発見・早期対応を基本とする支援体制を目指してまいります。

次に、2ページから5ページですが、業務分担や月予定がありますので、後ほど御覧いただけるとありがたいです。

5ページです。

4番です。今年度の笑顔の学校公表会につきまして、南帷子小学校と桜ヶ丘小学校で公表会の準備を進めていただいております。

6ページです。

研究所主催の研修や教育実習について示しております。初任者を含め、教職員への研修により指導力向上を目指していきます。また、今年度も岐阜大学や岐阜聖徳学園大学などからの教育実習などで、将来の教員の育成に携わっていきます。

今年度も未来の笑顔につながる「笑顔の“もと”」を育むことができるように、市内の小・中学校一丸となって教育実践を行ってまいりたいと考えております。以上でございます。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございました。

○ **学校給食センター所長（後藤道広君）** 給食センターからは今回特にございせん。

○ **教育長（堀部好彦君）** 今、各課から報告がありましたが、御質問、御意見ありますでしょうか。

〔挙手する者なし〕

私から1点、研究所のことですが、研究所よりということで、ホチキス留めのこの1ページと、それから先ほど質問をしそびれたんですが、委嘱、任命の委員の報告の文書、別紙5の3ページ、学校所員の名簿、16名いらっしゃいますが、この2つをちょっと御覧になりながらお聞きいただけるとありがたいんですが、研究所よりの冊子の1ページ、これの玉置指導主事、一番上のところです。

可能性を引き出す新たな学び、玉置指導主事のところの一番上の黒ちょぼ、大変小さ

い字なんですけれど、「笑顔の“もと”」を育む授業づくり（ＩＣＴの効果的な活用による個別最適な学びと協働的な学びの充実）と書いてあるんですが、多額の予算を使ってタブレットを更新します。それも活用しながら、今の学習指導要領が求める学習、そして「笑顔の“もと”」を育む学習をいろいろ工夫していきたいということなんです、そのキーマンになる方が３ページのこの方々です。16名、これについては昨年度末、校長会等でこういった新しいタブレットを活用した、さらに個別最適な学習に結びつくような、そして協働学習も取り入れながら学びを深めていきたいという学習をしていくためのコーディネーター的な役割をする方々を16名位置づけてくださいと、一人一人位置づけてくださいということを昨年度校長会でお願いをしました。

これまで学校所員というのは、学校所員会ということで所員を集めてやっていたのですが、いわゆる望ましい授業をやる実践化という、授業者というようなイメージで、イメージというか、そういった方々が集まってきていたのかなということがあるんですけれども、今年度からはそうではなくて、今言ったような学びができるような働きかけを学校でしていただけるような、去年までもやっていたんですけれど、よりしていただけるような方々ということでお願いをしました。

質問なんですけれども、どうですか、この16名の方々は、校務分掌等を考えると、私どもがお願いをしたような方々になっていただいていますか。

○ **教育研究所主任指導主事（石黒智子君）** まだ所員会は開かれていないので、意気込みなどの表情とかの捉えとかはできていないんですけれど、恐らくそうだと思うので、こちらもそのようなコーディネーターができるように働きかけを研究所からも力強くしていきたいと思っています。

○ **教育長（堀部好彦君）** 学校の立場としては、学校の校務分掌としては、この方々は研究主任とか、研修主事とか、教務主任というような立場になりますでしょうか。

○ **学校教育課長（木村正男君）** 様々ですね。様々な役の方ですが、少なくとも学校で中心になって発信していただける方だと思います。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

今後、この学校所員というネーミングも変えていきたいと。先ほど言ったような「笑顔の“もと”」を育む授業づくりに資する組織なので、そういった理念がにじみ出るようなネーミングをとということを研究所では考えているようです。そのネーミングをこの16名の方々と共に考えるんですよね。

○ **学校教育課長（木村正男君）** はい。

○ **教育長（堀部好彦君）** いろいろ考えてくださっておりますので、新たな授業づくりという視点でも、また学校の様子を見ていただけると大変ありがたいです。

ほか、よろしいでしょうか。

〔挙手する者なし〕

委員からの提案協議事項

○ **教育長（堀部好彦君）** では、そのほかに御質問もないようですので、次に教育委員からの提案協議事項についてを議題といたします。

よろしいですか。

〔挙手する者なし〕

その他

- 教育長（堀部好彦君） では、次にその他に行きます。

次回の日程等です。

- 教育総務課長（下園芳明君） 次回会議の日程についてですが、5月30日金曜日午前9時からということですのでよろしくお願いします。場所はここ、市役所4階第3会議室です。

その次の会議につきましては現在調整中ですので、よろしくお願いします。以上です。

- 教育長（堀部好彦君） それでは、よろしくお願いしますと思います。

このまま続けさせてもらってもよろしいですか。

〔「はい」の声あり〕

では、これより会議を非公開とします。

（以下非公開）

（以上非公開）

閉会の宣告

- 教育長（堀部好彦君） それでは、以上で全て終わりましたので、これにて教育委員会会議を閉会します。ありがとうございました。

閉会 午前10時38分